

佐野美術館創立60周年・三島市制85周年記念



作品右から／重要文化財 刀朱銘義弘／本阿（花押）（名物 松井江）鎌倉時代 佐野美術館蔵  
重要文化財 刀無銘郷義弘（名物 五月雨郷）鎌倉／南北朝時代 徳川美術館蔵

# 名刀のいろは

Tokubi Sanobi

Sano Art Museum and the Tokugawa Art Museum present, Exploring the Japanese Celebrated Swords

佐野美術館は、2026年9月5日〔土〕から10月18日〔日〕まで、当館と徳川美術館の名刀コレクションを通じ日本刀鑑賞を基本から学ぶ「さのびととくび 名刀のいろは」を開催します。

1966年の開館当時から多彩な刀剣展を企画し年を重ねてきた佐野美術館と、尾張徳川家に伝来した大名道具を中心とする名品を守り伝えている徳川美術館。両館がタッグを組み、名刀コレクションを通して、日本刀の美と文化を展覧します。武器としてだけでなく、神聖かつ美しい宝物として、あるいは価値ある財産として、長い歴史の中で大切に受け継がれてきた日本刀の世界に触れられる展覧会です。

## 展覧会について

静岡県三島市にある佐野美術館と、愛知県名古屋市にある徳川美術館の愛称を組み合わせた「さのびととくび」を冠した名刀展です。名物三作と称される名工、藤四郎吉光、五郎入道正宗、江義弘の作をはじめ、佐野美術館と徳川美術館の名刀コレクションが一堂に会します。

3章で構成する本展、1章「日本刀の美を知る～かたち～」では、各時代の戦法や人々の好みとともに変化を遂げてきた刀剣の姿かたちを、古墳時代の出土品を含め、平安時代から江戸時代の名刀でたどります。2章「日本刀の美を知る～地鉄・刃文～」では、日本刀の大きな見どころである鋼や刃文に着目し、美術工芸品としての魅力に迫ります。海外の鉄や、昭和初期のステンレス、隕石を用い鍛刀された作など、匠たちが様々な素材を探求し生まれた日本刀も展示します。3章「日本刀と武士」には天下人や大名家に深いゆかりを持つ名刀が登場します。また、各種工芸の粋を集めて制作された日本刀の外装・拵を、装束と組み合わせ、武家故実に則った使用例として紹介します。

日本刀初心者の方から、愛好家の方まで、両館の名刀を比較しながら鑑賞を楽しむことができる、貴重な機会をお見逃しなく。

## 開催概要

展覧会名：佐野美術館創立60周年・三島市制85周年記念 さのびととくび 名刀のいろは

会期・時間・休館日：2026年9月5日〔土〕-10月18日〔日〕 10:00-17:00（入館の受付は16:30まで） 木曜日

会場：佐野美術館（〒411-0838 静岡県三島市中田町1-43）

入館料：一般・大学生1,600円（1,280円） 小・中・高校生800円（640円）

※（ ）内は9月4日までの前売り料金（佐野美術館での取扱いは9月3日まで）

※9月21日（月・祝）敬老の日は65歳以上無料 ※土曜日は小中学生無料 ※15名以上の団体は各2割引

主催：佐野美術館、徳川美術館、三島市、三島市教育委員会

助成：三島信用金庫 協賛：伊豆箱根鉄道株式会社 協力：株式会社ニトロプラス、株式会社大塚巧藝社

展覧会公式サイト：[https://sanobi.or.jp/exhibition/japaneseswords\\_2026/](https://sanobi.or.jp/exhibition/japaneseswords_2026/)

## 展覧会関連イベント

■日本刀を持ってみよう 9月12日[土] 一般対象 10:00-11:30 / 15:00-16:30 小中学生対象（親子講座）13:00-14:30

## 『さのびととくび 名刀のいろは』×『刀剣乱舞ONLINE』

本展を記念して、PCブラウザ & スマホアプリゲーム『刀剣乱舞ONLINE』とのコラボレーション企画を実施します。内容はコラボ特設サイト（<http://meito-no-iroha.com>）、当館ホームページや当館公式X（@sanobi\_koho）などで順次発表いたします。

## 広報用画像

展覧会紹介のための作品画像のデータ等を、プレス関係の方向けにご用意しています。①～⑪の画像を提供できますので、電話またはメールでご連絡ください。

※本展紹介以外での使用、本展終了後の使用、二次利用はお断りします。画像使用の際に、展覧会名、会期、会場、作品クレジット（①は不要）を必ずご記載ください。画像は全図で使用してください。



### 作品クレジット

- ② 重要文化財 刀 無銘 郷義弘〈名物 五月雨郷〉 鎌倉～南北朝時代 徳川美術館蔵
- ③ 重要文化財 刀 朱銘 義弘／本阿（花押）〈名物 松井江〉 鎌倉時代 佐野美術館蔵
- ④ 重要文化財 太刀 銘 豊後国行平作 平安末期～鎌倉時代 佐野美術館蔵
- ⑤ 国宝 太刀 銘 光忠 鎌倉時代 徳川美術館蔵
- ⑥ 重要文化財 短刀 銘 国光 鎌倉時代 佐野美術館蔵
- ⑦ 国宝 短刀 無銘 正宗〈名物 庖丁正宗〉 鎌倉時代 徳川美術館蔵
- ⑧ 短刀 銘 行光〈名物 不動行光〉 鎌倉時代 個人蔵
- ⑨ 重要美術品 脇指 銘 相模国住人広光／康安二年十月日〈号 火車切〉 南北朝時代 佐野美術館蔵
- ⑩ 重要文化財 刀 銘 本作長義 天正十八年庚子五月三日二九州日向国広銘打／長尾新五郎平朝臣顕長所持 天正十四年七月廿一日小田原参府之時従 屋形様被下置也 南北朝時代 徳川美術館蔵
- ⑪ 大笹穂槍 銘 藤原正真作〈号 蜻蛉切〉 室町時代 個人蔵

## 徳川美術館のお知らせ

徳川美術館（愛知県名古屋市）では2027年4月17日[土]から6月13日[日]まで「とくびとさのび 名刀のいろは」の開催を予定しています（一部、佐野美術館とは展示作品が異なります）。